

# つた 伝える！ こく 国連の仕事

## 「好き」を見つけ にくしみ遠ざける力に



国連パビリオンの外観イメージ どれも国連提供

大阪・関西万博が13日、開幕します。世界の国や地域などがパビリオンと呼ばれる建物で、訪れる人々を出迎えます。国際連合（国連）のパビリオンもあり、その準備に、国連広報センター所長の根本かおるさんも大忙しだったといいます。国連パビリオンはいい、どんなものになるのでしょうか。根本さんが一足早く、紹介します。



人類は団結したとき最も強くなる。

国連パビリオンのロゴ

### 国連パビリオン

国連の中心的な組織である国連事務局をはじめ、世界の人の健康のために活動する世界保健機関（WHO）や子どもたちの命や健康を守る国連児童基金（UNICEF）など、35の国連機関が参加します。平和の実現や、持続可能な開発目標（SDGs）の達成など、世界がかかえる課題の解決について考えたり、国や地域をこえた連携を呼びかけたりする展示やイベントを行う予定です。



建設が進む万博会場を視察する、国連パビリオンの展示責任者のマーヘル・ナセルさん(左)と根本さん。ナセルさんはパレスチナ出身で、パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)の職員としてガザで難民の人々のため勤務した経験もあります=2024年6月

### 国連の「過去・現在・未来」を紹介

大阪・関西万博がいよいよ開幕します。パスポートなしで、世界の最先端の技術や、最高の芸術にふれられる絶好の機会です。私自身、万博には特別な思い出があります。1970年の大阪万博...

博覧会、小学校一年生だった私は世界の文化、料理、技術を見て大興奮。世界に目を向ける楽しさや喜びに気づかれました。結局7回も連れて行ってもらったほどです。

そんな私が55年後、約160の国と地域などが参加する、今回の万博...

### 世界の人々が交流する平和の象徴

万博が開かれるようになったのは、1851年にイギリスで開かれたロンドン万博が初といわれます。昔は産業や貿易を活発にする目的があり、1889年のフランスでのパリ万博のときには、技術力をアピールするなどの目的で、エッフェル塔がつくられました。

現在でも、万博はその時代の技術・芸術の頂点を世界に発表する場になっています。ただ、平和の象徴として、世界各国の人々が交流する場にもなっています。

私はこれまで経験から、何か好きになったものがある国のことをさらに詳しく知ることが、と考えるようになりました。

だから、みなさんには特に他国の人の交流を通じて、芸術でも料理でもファッションでも関心を広げ、その国の人々の誇りやこだわりを知ってもらいたいと考えています。



根本かおる 兵庫県出身。東京大学法学部卒業、アメリカ・コロンビア大学大学院修了。テレビ朝日のアナウンサーで、1996年から2011年まで国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）で勤務。国連世界食糧計画（WFP）広報官、国連UNHCR協会事務局長としても働いた。フリージャーナリストの活動を経て、13年8月から現職。

「好き」を見つけていくことは、にくしみを遠ざけ、対立や戦争を思いとどめる力にもなるからです。1970年の大阪万博で私が心おどらせたように、みなさんも大阪・関西万博で、世界の第一線の文化や技術に多く出会ってほしいと願っています。世界の人々を理解するきっかけになり、それが平和な世界への一歩にもなっていくと私は信じています。

(掲載：朝日小学生新聞 2025年4月10日掲載)